

SCTE TechExpo 2024視察

(旅行商品番号：OSSBN-TOUR-2024-09-001)

本旅行企画の概要

SCTE TechExpo(以下Expo)は、米CATV技術者協会 (SCTE) が主催するCATVの技術展示会です。

2024年のExpoの開催地はジョージア州アトランタ、共同議長は米大手MSOのCox Communications(本社：ジョージア州アトランタ)とラテンアメリカ及びカリブ地域の20カ国に跨り事業を展開するLiberty Latin America(本社：コロラド州デンバー)の二社です。

米国では2021年11月に大統領が署名した1兆1000億ドル規模のInfrastructure Law(インフラストラクチャー法)に基づき、400億ドル超規模のBEAD(Broadband Equity Access and Deployment)、200億ドル超規模のRDOF(Rural Digital Opportunity Fund)等、各種の政府系助成金が相次いで実施されました。

米国CATV市場でもここ数年間、各種の政府系助成金が牽引役となる形で、既存設備への改修投資が活況を呈している状況であり、今年のExpoも昨年に続く形で、有線・無線両分野でのハードウェア&インフラ関連の展示が主流になりそうです。更に、セキュリティやAI/ML、クラウド等、早いペースでの技術革新が進む各種の応用技術・サービスの関連展示にも期待したい所です。

本旅行では、視察前日にアトランタ近郊ショッピングモール内の家電量販店、DIY店等を訪れ、スマートテレビやスマートホーム関連の商品・サービスが具体的にどのような形で流通し、何がトレンドであり、どういった点が日本市場・製品と異なるのかを、本分野の専門家である同行者の詳細な解説付きで観て廻ります。物販現場の実情調査による米国市場の最新潮流の把握は、翌日からのExpo視察を、より実り多きものにしてくれる筈です。

また、帰路にコロラド州デンバーに立ち寄り、午前中に近郊にある米最大手ComcastのMedia Centerを視察します。同Centerでは、自社及び提携先の他MSOを含む様々な放送・通信サービスの配信を統括しています。同Centerの視察は、DOCSIS4.0他、ここ数年来の業界共通のテーマである「10G」を支える各要素技術の導入&運用管理の実際を知る絶好の機会です。午後はリムジンバスによる移動と昼食を挟み、デンバー市にある米国ケーブルラボに立ち寄ります。米CATV業界の研究開発活動の総本山である同団体の現況視察は、既設同軸インフラの延命の方向性に日米両国間での乖離が広がりつつある今だからこそむしろ、続く時代の流れを的確かつタイムリーに読み解く際の一助となり得る筈です。

Expoの詳細については、以下のWeb サイトをご参照下さい。

<https://expo.scte.org/>

はじめに

OSS BroadNet, Inc. (以下、「当社」)は、米国シリコンバレーに本拠を置き、情報通信技術の調査・開発・販売・保守を本業とする会社であり、日本のオーエスエスブロードネット株式会社の子会社です。

当社は米国で旅行業法規制が最も厳格なカリフォルニア州で旅行業の認可を受けた正規旅行販売業者であり、事業所を置くシリコンバレーが世界的な情報通信技術の集積地帯である地の利を活かし、日本と世界各国の先端技術・文化の橋渡しを様々な形で推進しています。

CST #

2141094-50

OSS BroadNet, Inc.

2570 N. First St.,
Suite 200, San Jose,
California 95131

Tel: 408(986)1040

ossbroadnet.com

旅程

参加者の皆様には、9月22日の現地時刻20:30迄を目処に、Expoの開催地であるアトランタ国際空港に集合していただきます(航空券オプションを申込んだ場合は羽田空港集合になります)。集合後は、当社のスタッフが各参加者に同行し、皆様をホテルまでご案内します。

2日目の9月23日は、アトランタ近郊ショッピングモール内の家電量販店、DIY店等を訪れ、スマートホーム関連の商品・サービスの市場調査を、本分野の専門家である同行者の詳細な解説付きで観て廻ります。同日夜は、ウェルカムディナーにて意見交換の場を設けています。

3日目の9月24日は、各位のご意向を予め確認、重点視察対象を整理した上で、Expoの各展示・イベントを効率的に見て廻ります。

4日目の9月25日は、視察の取りこぼしがないよう、予備日として設けております。5日目の9月26日は、アトランタからデンバーに移動し、翌27日にComcastとCablelabsを視察、または自由行動等の時間を設けております。Expoの訪問先ブースについては、確定次第、参加者の皆様にお知らせします。渡米前にブースツアーについての事前説明会をオンラインで実施予定です。訪問先ブースについての希望・要望があればお知らせ下さい。その他の旅程詳細につきましては、以下の表をご参照下さい。

日付	旅程	食事
9月22日(日)	アトランタ国際空港 着 アトランタ近郊ホテル 泊	-- 機 --
9月23日(月)	アトランタスマートホーム視察 又は アトランタ市内バスツアー(オプション) ウェルカムディナー&意見交換会 アトランタ近郊ホテル 泊	朝 -- 夕
9月24日(火)	Expo会場視察 アトランタ近郊ホテル 泊	朝 -- --
9月25日(水)	Expo会場視察 アトランタ近郊ホテル 泊	朝 -- --
9月26日(木)	アトランタからデンバーへ移動 デンバー近郊ホテル 泊	朝 -- --
9月27日(金)	Comcast視察(午前)Cable Labs視察(午後) MLB野球観戦 試合開始時刻18:10(オプション) デンバー近郊ホテル 泊	朝 -- --
9月28日(土)	デンバー国際空港に移動 各々チェックイン、日本へ	-- -- 機
9月29日(日)	日本着 ご参考・JALの場合、06:00発翌15:40成田着 ANAの場合、11:20発翌14:45成田着	

記号：朝 ... 朝食 昼 ... 昼食(ランチボックス) 夕 ... 夕食 機 ... 機内食 -- ... 食事なし

旅行条件

集合地(ゲート空港): アトランタ国際空港(空港コード: ATL)

旅行代金*1: 380,000円/人(1名1室、対象国内空港での集合・解散、諸税込)

航空券オプション(往復国際航空券): 350,000円/人(諸税込)

最少催行人員数: 5名 最大催行人員数: 20名 同行添乗員数: 1~2名

利用ホテル等級: 大手旅行販売サイトの一つであるPriceline社の格付で三ツ星相当以上

申込期限*2: 2024年8月9日(金)15:00 まで

*1 国際往復航空券、旅行保険、Expo登録料(Pass)は含まれておりません。

*2 満員になり次第締切ります。

オプション

オプション1：調査報告書（編集可能形式）

代金：25,000円（諸税込）

概要：

海外出張では、帰国後に社内向け報告書を作成する際に、言葉の壁で結構苦戦する方が少なくありません。英語力に自信のある方であっても、先方ご担当者とのビジネス対話に忙殺されてメモを取れず、重要情報に把握漏れが出て後で困るケースもあつたりします。

当社では、同行するスタッフが自身の視点から書き出した「調査報告書」を、MS-Word 等の編集可能な形式で、参加者限定で格安にご提供するオプションを準備しています。

本オプションをご購入する事で、お客様は当社の「調査報告書」を雛形として適宜加筆修正、煩わしい報告書の作成時間を大幅に短縮できます。

本オプションをご希望の場合、仮申込時の Web フォームからご用命下さい。

オプション2：未定*（名所観光、スポーツ観戦、ローカルツアーへの共同参加 等）

* 内容が決まり次第、お申し込みを頂いた皆様方に、個別にご連絡させていただきます。

代金：未定

概要：未定

以下は、米国サンフランシスコ周辺をゲート空港とした場合のオプションの一例です。



写真左：アルカトラズ島遠景

フィッシャーマンズワーフの沖合 2.4km に浮かぶ元監獄島アルカトラズ島は、ベイエリアを代表する観光名所の一つです。

同島へのアクセスにはピア33からのフェリー移動が一般的ですが、一味違った同島の楽しみ方として、ヘリコプターによる遊覧飛行が特にお勧めです。空から見下ろすと大型の軍艦のように見える同島を含め、金門橋など他の見所を合わせた1時間のパノラマビューを存分に満喫できます。

写真右：NHL試合風景

NHL (National Hockey League) は北米四大プロスポーツの一つであり、例年10月頃から翌4月までのレギュラーシーズンでは、全31チームが計82試合を戦いながら覇を競い合います。

中でもお勧めは、ベイエリアの地元チームであるSan Jose Sharksのホームゲーム観戦です。主催側と観客席とが一体となった熱気に満ちた雰囲気は、北米プロスポーツ観戦の醍醐味の一つです。



当社の特長

当社が企画・販売・催行する旅行商品には、以下の特長があります。

(1) 大手旅行業者には真似のできない拘りの本格技術志向

同行して逐次通訳をするのは、長年この業界で技術屋として活躍してきた、前職で各社の CTO 級だったシニア世代の日本人です。一般的なこの類のツアーでは、少々流暢にビジネス英語ができようが、帰国子女でネイティブクラスの英語が喋れようが、こと技術英語になると専門用語・略語の多さに誤訳を頻発したりするケースも多く見られますが、当社の場合、そういう事態はまず起こり得ません。

(2) 日本と対象国間の往復国際航空券は、自分達の好きに手配可能

特に地方在住の方々からは、わざわざ上京せず、近辺の地方国際空港から直接現地に向かいたいというお声を良く耳にします。あるいは、腰痛で本当はビジネスクラスを手配したいのに、催行条件上エコノミーしか選べないというお声も、割と結構あるようです。当社では、往復国際航空券は敢えてお客様ご自身で手配して頂いており、当社の手配範囲を、対象国への入国から出国までに敢えて限定しています。という事は、お気に入りの格安サイトを使うもよし、お好みのグレードを選ぶもよし、マイルを稼ぐのもよし、全てお客様のご自由です。お客様は対象国の当社指定空港(以下、「ゲート空港」)に各自集合、当社スタッフがそれぞれの到着ターミナルまでピックアップに参ります。

(3) 申込期限は出発前日の30日前まで

海外旅行は大手・中小共、期限を60～45日前など比較的早期に設定するのが通例ですが、そんなに早く長期出張の予定など組めないのが多忙なビジネスパーソンの実態です。当社では、自社スタッフの海外出張を通じて培った独自の予約ノウハウにより、30日前迄の発券・予約を可能としています。

(4) リーズナブルな価格設定

特に著名な展示会の場合、会場傍のホテルは一時的に異常な高値となる場合が多く、通常期だと US\$100～ US\$150 / 泊・人程度の部屋が、繁忙期扱いで4倍前後の US\$400 ～ US\$600 にまで高騰するケースも決して少なくありません。当社ではUber・リムジン・レンタカー等の様々な移動手段を組み合わせ、会場から数十分程離れた閑静な郊外も宿泊先に含める等、長年の業務出張により培われた経験・ノウハウで一定品質の部屋を割安に確保、大手よりもリーズナブルな水準に価格を設定しています。

企画・販売・催行主体

本旅行商品の企画・販売・催行主体は以下の通りです。

OSS BroadNet, Inc.

2570 N. First St., Suite 200, San Jose, CA 95131

Tel: 408(986)1040 ossbroadnet.com

CST# 2141094-50

日本側受付代行

ご不明な点などございましたら、以下までご連絡下さい。

オーエスエスブロードネット株式会社 長崎事業所 海外技術支援担当

電話番号：095-807-4941 (営業時間：土・日・祝日を除く平日 10:00 ～ 17:00)

Emailアドレス：research@ossbn.co.jp

Webサイト：<https://ossbn.co.jp/e-commerce-research/>